

地域建設企業が連携して行う きめ細かな入職・定着促進活動

イメージUP 入職促進 定着促進 人材育成

POINT

- ▶ 見学会、出前授業、現場実習を段階的に実施。建設業の役割や魅力を教え、左官、造園等の実技も体験させている。保護者の理解を深めるための見学会等も実施。
- ▶ 実務に対応できるように、建設業経理事務士等の資格取得向けの特別研修を実施。
- ▶ 新入社員向け、入社 5 年目までの若手社員向けの研修会を会員企業合同で実施。会社や仕事にも慣れ、心が揺れる時期に意識の醸成を促し、定着を図っている。



愛知県左官業協同組合から派遣された職人さんから、漆喰仕上げを学ぶ高校生



建設業で働く事の意義や心構え、ビジネスマナーなどを学ぶ新入社員

背景と動機

愛知県では、工業高校等で専門知識を学んだにもかかわらず建設産業以外へ就職を希望する生徒が多い。自動車産業を中心とする製造業の人気の高、建設産業は厳しい立場におかれている。景気回復による人材獲得競争が激化するなか、建設産業の魅力を PR し、やりがいや誇りを持てるような職場づくりに取り組む必要があった。

概要と成果

「入職促進」と「育成・定着」という 2 つの切り口のもとに事業を展開。入職促進事業は、「出前授業」、「現場見学会」、富士教育訓練センターでの「サマースクール」等を実施。保護者向けの現場見学会や教師向けのスキルアップ講習会も行っている。

定着促進事業は、会員企業合同の「新入社員研修」、「若手社員能力向上研修会」、「現場代理人のための能力向上研修会」等を平成 22 年から実施。入職直後から入社 5 年目程度までの若手の育成・定着を目指し、能力向上、意識向上に努めている。

入職促進事業

イメージUP 入職促進

平成 26 年度は、現場見学会(高校生、保護者、教師対象)、出前授業、現場体験実習、資格取得のための特別研修、高校教師対象のスキルアップ研修等を実施している。

成果

- ・現場見学会は、計 9 回、428 名参加。保護者対象、教師対象も各 1 回実施。
- ・出前授業の実績は、工業高校 3 校で 14 回実施。現場体験実習は 26 現場、51 名参加。
- ・4 級建設業経理士研修 6 回、3 級 1 回実施。

定着促進事業

定着促進 人材育成

建設産業で働く意義や心構え、仕事の進め方の基本や知識を習得する新入社員研修、入社 2~5 年目の若手を対象に会社での役割を再認識させ、交渉力、コミュニケーション力の向上を図る能力向上研修会等を実施。

成果

- ・新入社員研修には 63 名参加。「プロとしての心構えを持つことができた」「学んだことを実務に生かしたい」等、好評であった。若手社員能力向上研修会は 34 名が参加。

定着促進事業のカリキュラム

■平成 26 年度新入社員研修会カリキュラム

第一日(8:45~17:00)	第二日(8:45~17:00)
1.オリエンテーション	1.オリエンテーション
2.会社は君に何を求めるか(会社と社会人の違い)	2.建設業の基本知識
3.ビジネスマナーの習得(新入社員としての心構え)	引合いから受注まで、着工から引渡しまでなど
4.建設業の安全衛生管理 労働保険・社会保険・自動車保険	3.建設会社の仕事の流れを知ろう 入札・指名・受注から竣工までなど
5.終了	4.まとめ、5.修了式、6.終了

■若手社員能力向上研修会カリキュラム(現場運営とコミュニケーション対人力 UP)

第一日(8:45~17:00)	第二日(8:45~17:00)
1.もう一度現場を振り返ろう…(グループ討議)	4.現場コミュニケーション能力の磨き方
2.現場代理人の役割と責任 (解説+グループディスカス+ロールプレイ)	5.技術説明、施工の先読み、現場トラブルへの対応の実践力
3.実例に見る工事へのやりがい(動画)	6.まとめ

※演習と解説付きのオリジナルテキストを使用。受講形式は、各社混在して 5~6 人のグループ形式。

PROFILE

愛知県建設業協会

所在地/名古屋市中区栄 3 丁目 28 番 21 号
TEL:052-242-4191

会員数/会員 170 社

URL/http://www.aikenkyo.or.jp/

